

法人（事業所）理念		法人：「地域を知り共に支え合うまち二戸」 事業所：『いわてのどこに生まれても同じ支援を』の考えの元、親子の日々の暮らしを豊かにするための子育て支援を行う								
支援方針		・心身の発達につまずきやかたよりがあるお子さんを対象に、感覚統合の考えを取り入れた一人一人に合った療育支援を行う ・家族通園を基本とし、親子で育ち合える場を提供する ・各関係機関と情報を共有し、共通認識を持って支援を行う								
営業時間		8 時	30 分	から	18 時	0 分	まで	送迎実施の有無	<div>あり</div>	なし
		支 援 内 容								
本人支援	健康・生活	☆基本的生活習慣の習得 ・食事、着脱、排泄等の生活に必要な動作の習得、睡眠等の基本的生活リズムを大切にし、情緒の安定した生活へ繋げる								
	運動・感覚	☆心身の発達を促す ・視覚、聴覚、触覚等の感覚に十分触れることが出来る活動を提供する ・丈夫で生き生き動く身体作りのために必要な筋肉や関節の動かし方を学ぶ活動を提供する								
	認知・行動	☆考え方や行動の幅を広げる ・様々な活動を通して、一つの考え方にとらわれず豊かな感性や表現する力、創造性を豊かにする力を育む								
	言語 コミュニケーション	☆自己表現の習得 ・子どもが自発的、意欲的に自己表現出来る環境を設定する ・発話だけに限定されず安心して他者とコミュニケーションが図れる個々の表現方法を一緒に考える								
	人間関係 社会性	☆集団生活への準備 ・家族との愛着関係を基盤とし、他者を意識しながら安定した関係を築く方法を教える ・遊びを通じて手順やルールを知り、集団活動への参加の仕方を伝える								
家族支援		・家族通園：一緒に活動する中でより良い関わり方をアドバイスする ・学習会：毎月1回、保護者向けの学習会を行う ・個別相談：お子さんの発達などについての相談に応じる ・就学相談：就学について情報提供や相談に応じる ・他機関との連携：市町村・保健・医療・福祉サービスとの連携を行う					移行支援		・移行先へ、子どものこれまでの経過・支援内容・保護者の意向などの引き継ぎ ・児童クラブとの並行利用の場合、利用日数や時間等の調整、援助方針や支援内容等の共有	
地域支援・地域連携		・医療機関・保健師・児童相談所・計画相談支援事業所等の専門機関との連携 ・教育機関の関係者等との連携 ・自立支援協議会への参加 ・個別のケース検討のための会議への参加 ・地域支援の体制の構築のための会議への参加					職員の質の向上		自立支援協議会、各種研修への参加、外部講師を招いての機関コンサルテーションの実施	
主な行事等		親子遠足・クリスマス会、ともだちみんなの会（一年のまとめの会）								